

**この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。**

※ 申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください。

受付印    収入印紙 円 予納郵便切手 円	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 家事 申立書 事件名 ( 寄与分 ) <input type="checkbox"/> 審判
	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)  <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 80px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 80px;">                     印紙                 </div> (貼った印紙に押印しないでください。)

<input type="radio"/> <input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 令和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 一 郎 (印)
---	-----------------------------	-------------

添付書類 (審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
--	-----

申立人	本籍 (国籍) 都 道 府 県	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> 番 <input type="text"/> 号 <input type="text"/> マンション <input type="text"/> 号	※裁判所から連絡がとれるように正確に記入していただく必要がありますが、 ご不明な点があれば、申立書を提出される裁判所にお問い合わせください。( 方)
	フリガナ氏名 コ ウ ノ イ チ ロ ウ 甲 野 一 郎	大正 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 ( <input type="text"/> 歳)
相手方	本籍 (国籍) 都 道 府 県	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> 番 <input type="text"/> 号 <input type="text"/> アパート <input type="text"/> 号	※裁判所から連絡がとれるように正確に記入していただく必要があります。( 方)
	フリガナ氏名 オ ツ カ ワ ハ ル コ 乙 川 春 子	大正 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 ( <input type="text"/> 歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

## 申 立 て の 趣 旨

申立人の寄与分を定める調停を求める。

## 申 立 て の 理 由

- 1 申立人は、被相続人甲野二郎（令和〇〇年〇月〇〇日死亡）の長男であり、相手方乙川春子は長女、甲野太郎は二男になります。被相続人は精密機器の部品を製作する工場を経営していました。
- 2 申立人は、平成〇〇年3月に高校を卒業すると同時に、被相続人の希望もあったことから、被相続人の経営する工場を手伝うようになりました。当初は、部品の製造作業のみを担当していましたが、平成〇年〇月ころからは、営業を担当するようになるとともに、経営にも関与するようになりました。
- 3 その結果、取引先も広がり、売り上げも大きく伸びました。また、この間、申立人は、被相続人と同居し、生活をともにしてきました。
- 4 そこで、申立人は、相手方らに対し、被相続人の遺産分割協議の際、前記労務の提供による被相続人の財産の増加、維持に対する申立人の寄与を主張しましたが、相手方らはこれに応じないため、本申立てをします。

(別紙)

※ 相 手 方	本籍	都道府県	
	住所	〒 ○○○ - ○○○○ ○○県○○市○○町○番○ - ○○○号 (方)	
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 甲 野 太 郎	大正 昭和 ○年 ○月 ○日生 平成 令和 ( 歳)
※ 被 相 続 人	本籍	都道府県	
	最後の住所	〒 ○○○ - ○○○○ ○○県○○郡○○町○番○号 (方)	
	フリガナ氏名	コウノ ジロウ 甲 野 二 郎	大正 昭和 ○年 ○月 ○日 <del>生</del> 平成 令和 <b>死亡</b> ( 歳)
※			